

図書館へようこそ！ ～まず、明学で探そう～

図書・AV 資料はジャンル(テーマ)ごとに並んでいます。

<芸術・映像芸術関係>

700 芸術・美学	778.21 日本映画史	778.4 撮影技法・映画作り
778 映画	778.22 アジア映画史	778.7 ドキュメンタリー

◆参考図書（5F）

読書のためではなく、調べるための図書です。特定の事項や事実の確認をするときに使います。テーマの輪郭をはっきりさせたり、検索時のキーワードの洗い出しができるので、レポートを書くときに使いこなしましょう。和書・洋書ともに5階の「参考図書コーナー」に一括して配架されています。館内のみで利用します。（背に「館内」という赤いラベルが貼ってあるのが目印です。）

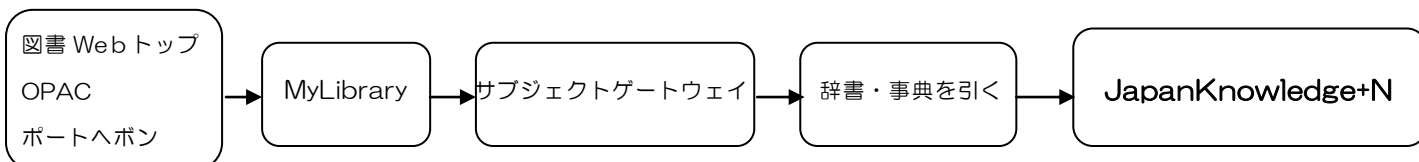
『日本美術史辞典』 『フィルム・スタディズ事典』 『世界映画大事典』
『年表映画 100 年史』 『20 世紀アメリカ映画事典』 『映画年鑑』
『西洋美術事典』 『映画・音楽・芸能の本情報』

■白書・年鑑

基本的に毎年新しいものが刊行されます。レポートなどで数値的な裏付けが必要な場合もあります。説得力を増すためにも、公的調査結果などを活用しましょう。

■データベース「JapanKnowledge+N」（ジャパンナレッジプラスエヌ）

辞書・事典のデータベース。Web サイトへのリンクなど、紙媒体にない便利機能充実。アクセス方法は↓



◆一般図書（3F・4F 和書一般/6F・7F 洋書一般/2F ハイブリッド AV コーナー）

読書用で、館外貸出利用ができます。ただし、AV 資料はすべて館内利用です。配架場所が「B2」「北」となっている資料は地下書庫にありますので、カウンターへ請求してください。横浜図書館と違い、地下書庫へは学生の方は入れません。

◆雑誌（5F 和雑誌/6F 洋雑誌《K-Z》/7F 洋雑誌《A-J》）

5 階から7階の雑誌コーナーに雑誌名の ABC 順に並んでいます。前年以前に発行されたバックナンバーは 5 階から7階のバックナンバー架または、地下書庫にあります。すべて館内利用です。下記は白金にある芸術・映像芸術関係の主な雑誌です。

『アサヒカメラ』 『美術手帳』 『キネマ旬報』 『芸術新潮』 『藝術学研究』

■学術雑誌

雑誌の中でも学術論文が掲載されるものを「学術雑誌」といいます。

学術論文は一定のルールで執筆されます。レポートや論文を書く際に構成や参考文献、引用文献の記載などの体裁を参考にすることもできます。大学や学会などの研究団体が発行するものは「紀要」といいます。大学紀要は大学名の ABC 順で並んでいます。